



国際ロータリー第2610地区  
南砺ロータリークラブ



# クラブ会報 **なんと**

NO. 2656

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサークルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 心くみ光福内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

玉川温泉

尾山裕和会員撮影



12:00～ ●本会議 ●大懇親会 参加案内  
黒部市国際文化センター コーラー  
黒部市総合体育センター  
(イ)地区ホームページ更新情報案内として  
Facebook開設  
(ウ)コーディネーターNWES 12月号  
(エ)24-25年度第2610地区地区ローターアクト  
第47回年地区年次大会仮登録案内  
②例会変更他



## 第2717回例会 令和6年11月26日(火) 晴 17℃

- ◆点 鐘 12:30 久患龍三会長
- ◆司 会 谷村賢治SAA
- ◆ソング「それでこそロータリー」
- ◆ゲスト 吉崎正弘様
- ◆ビジター 川岸芳雄君(魚津RC会長)、  
西村敏信君、沢崎豊君、島田修君(魚津RC) =上写真 ↑



### ◆会長の時間 《阿吽の呼吸》 久患龍三会長

先日京都へ紅葉狩りで訪れた際に、京都最古の禅寺「建仁寺」を参拝してきました。建仁寺の法堂の天井いっぱい(108畳)に阿吽(あうん)の口をした2匹の龍が描かれています。創建800年を記念して平成14年(2002)4月に小泉淳作画伯の筆により完成しました。阿形の龍は大きく口を開き怒りの表情で手に玉を握っています。一方吽形の龍は口を閉じて怒りを秘めた表情をしています。

「阿吽」の「阿」は、サンスクリット語における最初の文字であり、「吽」は最後の文字です。そのため、密教では、「阿吽」を、万物の始まりと終わりを象徴するものとされ、「阿吽」という言葉自体に霊力があり、唱えることで祈りが通じるとされてきました。

つまり2頭の龍が組で「阿吽」、すなわち万物の始まりと終わりを象徴すると考えられているのです。

日常会話で「阿吽の呼吸」という言葉がありますが、当初、息を吐く時に口が「阿」と言っている形になっていて、息を吸って口を閉じる時に口が「吽」と言っている形になっているので、息を吸って吐くという意味で使われていました。



それが現在使われているような意味で使われるようになったのは、実際に、お互い息を吸って吐く呼吸をあわせてタイミングをはかることが少なくないことからであります。例えば相撲の立ち会いは、二人の力士が息を吐いた後、息を吸った状態で止めて、タイミングをあわせているそうです。そうした状況でタイミングを合わせることから、息のあった行動を「阿吽の呼吸」と言うようになったのです。

延暦寺参拝を終え帰りの道中で道に迷っているともしき外国人の女性グループに遭遇、英会話もろくにできないことを忘れて、ボランティア精神(多少のスケベ心もあったかも)を發揮して、グループのもとへ。しかしとっさにWHATとかWHEREの単語が出てくるはずもなく、ひたすらアイコンタクトで『どうされました』とシグナルを送ります。するとグループの一人が私の意をくんだりしく一言「temple!」と、で私は「OK あっち ride bus」と進むべき方向を指しました。その後彼女たちはバスに乗り無事延暦寺にたどり着いたことでしょう。これは昨日参拝した建仁寺法堂の2匹の龍が導いてくれたのでしょうか、きっと。

### ◆地区大会案内 川岸芳雄君(魚津RC会長)他3名の方

- 第2610地区2024-2025年度地区大会の案内
- ・25年3月15日(土) 12:00～受付 指導者育成セミナー/黒部市芸術創造センターセレネ ●RI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会/延楽
- ・25年3月16日(日) 9:15～ ●青少年のための公開講演会

### ★ニコニコボックス 11/26 野村 守副委員長

- 川岸様(魚津RC) 今日は、お世話になります。  
久患君 吉崎さん、卓話楽しみです。30分では足りないと思うので続きは、後日一杯やりながら、お願いします。  
古瀬君 吉崎さん卓話楽しみです。宜しくをお願いします。  
松村君 吉崎さんをお迎えて。  
石崎和君 吉崎さん、福光の勇志楽しみです。地区大会のご案内、ありがとうございます。  
石崎雄君 吉崎さんの卓話、楽しみにしております。  
岡部君 約3年ぶりの例会出席となりました。能登半島地震、豪雨災害の際、長崎の崎永氏の見舞対応等、会長はじめクラブの皆様には大変お世話になりました。今日の卓話は吉崎さんです。しっかりと勉強して行きたいと思います。  
木村君 吉崎さんの卓話を楽しみにしています。今は干柿づくりの忙しい時期です。  
松本君 当ロータリー50周年記念講演で吉崎先生は、東京一極集中を解決するには、東京をいかに住みにくくするかが一手だとおっしゃいました。その通りだと思います。  
岩木君 吉崎さんの卓話楽しみです。  
本田君 ありがとうございます。ご無沙汰していますが、元気でやっております。またよろしくをお願いします。  
高瀬君 ご報告が遅れましたが、富山マラソンに参加しました。ピカチュウと白雪姫とデッドヒートして無事完走することができました。来年も出場したいと思います。  
谷口君 結婚祝い有難うございます。第49回技能五輪世界大会が2028年愛知県で開催が決定しました。21年ぶり4回目となります。  
榊 君 ようやく、干柿の収穫&皮おきが終わりました。  
吉崎正弘様、ようこそ。卓話楽しみです。  
船藤君 吉崎さん、ようこそ。卓話楽しみです。  
荒井君 超久しぶりに岡部PGの雄姿を見、大変嬉しく思いました。  
上坂君 吉崎さんのネット甲虫館のお話が聞きたいです。卓話楽しみです。  
安居君 例会が1週空くと久しぶり感がありますね。  
野村君 トラップ大統領に続き、兵庫県知事に斉藤さん、名古屋市長に広沢さん当選。オールドメディアの敗北。あっぱれ!  
吉崎さんの卓話楽しみです。  
湯浅君 長い間出席出来なくてすみません。有難うございます。合掌  
川合君 早退します。

**本日のプログラム** 12月3日(火) 第2718回例会  
【RAセミナー】ゲスト:第2610地区 RA地区代表 和田康祐君  
南砺RAC会長 中田悠貴君  
担当 水口秀治RA委員長

◆出席報告 上坂英伸出席委員長		
会員数	11月26日出席率	11月5日(修正)
45 (免除1)	71.11% (出32)	62.22% (出28内メーク0)

**次回の予定** 12月10日(火) 第2719回例会  
年次総会 次年度理事・役員発表  
卓話 担当 本田 敏会員





地域の元気ということではなします。人間の歴史は、道具の発明、モノづくりの歴史によるところ大きく、石器から鉄器、金属になり狩猟、生活もうまくいくようになった。家を建てるにしてものこぎり一つにしても電動⇒重機へと工夫で豊かな生活を得るため進歩

してきた。人間のの飽くなき欲求で、今では自動車も普通の人々が普通に使えるようになった。生産過程においても、オートメーションで、安くでき、機械に任せることで、人間は便利な道具を発明しながら、発展をしてきた。ここ60年位で非常に伸びてきたものでコンピュータがあります。スイッチON、OFFで2進法で、情報のデータ化する事により、あらゆることができるということ

で、どんどん技術が進み、その結果生産速度が進み、安く、小さくなった。今10万円程のスマホで出来ることは、私の若いころの10億円コンピューターでもできません。それが普通の人々が、安くて、高速になった。結果、誰もが持てるようになった。それがデジタル・トランスフォーメーションで、書類のデジタル化から映像、音声などの技術革新です。私は早くから使っておりますが、前のものを使い回したりして、メールで送ったりでき、業務の効率化、より簡単に、正確に良い情報になる。いまなぜDXなのか、20年前こういう概念ができたのは、昔から情報化と言ってきたが、コンピューターが普及して、カメラと合わさっているんなことができるようになった。マルチメディアという、映像や音声だけでなく複数のメディアを統合した情報が発達してきた。今までは映像を送るということはなかなかできなかった。そしてAIという技術が出てきた。AIを使うことにより今までできなかったことができるようになった。或いはIoTというてみまわりのものをインターネットに接続して、相互に情報交換をする仕組みです。

今日の話は、クラウドといって、自分のデータを預けておいて、ソフト、サーバー等を持たず、インターネット経由でサービスを利用する。ネットワークコンピューティングからクラウドコンピューティングならば使用しないときにもおだにならない、大量のデータを必要な時でも利活用できる。生産管理、流通システムの革新、情報武装の進展と地域の活性化に役立つ。非常災害時でもデータだけは預けてあるのでそういったことで安心できる。日本ではなかなか育たなかった。どうしても大企業向けで、中小企業は進まない。費用対効果がわからず、進まなかった。自前施設ではおだがあり、普及しなかった。小企業では従来より少ない人員での経営せざるを得なくなるが、DXにより管理面の人員を営業部門に回すと売り上げが増えた。DXを取り入れないとこれからの社会の変化に取り残されるのではないか。《後略》

続きは次の機会に！

吉崎正弘 (よしざき まさひろ) 氏

1953年、富山県福光町生まれ、県立高岡高校を経て、79年に東京大学法学部卒、郵政省に入省。簡易保険局から通信政策局、総務省情報通信政策局などを経て、経済産業省官房審議官 (IT戦略担当)、情報通信研究機構理事を歴任した。地域情報化アドバイザー。

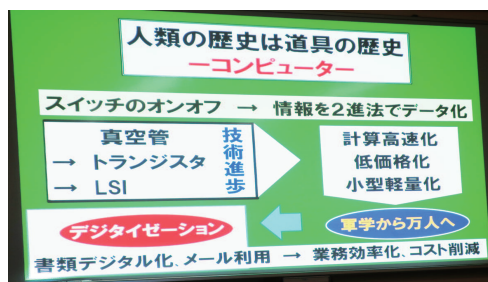
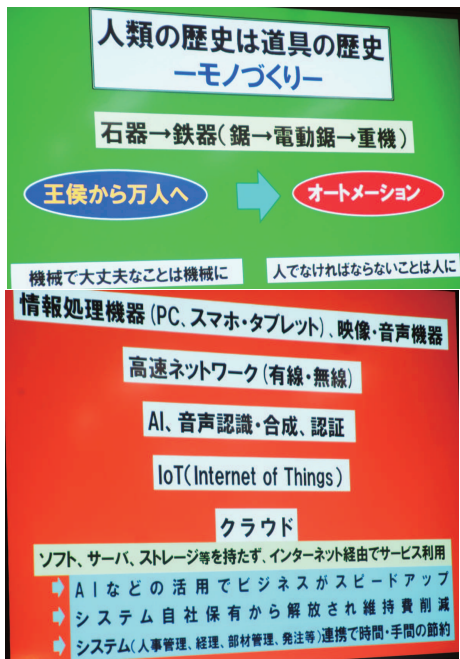
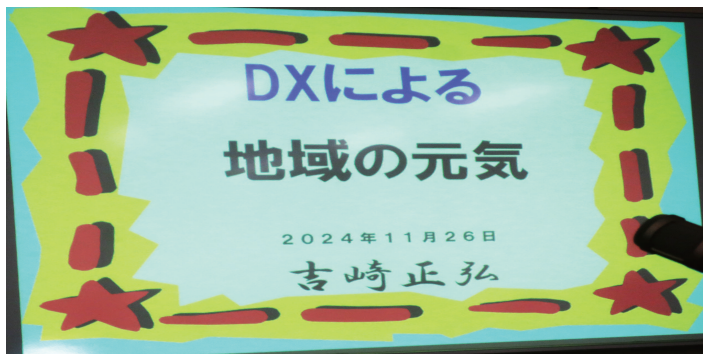
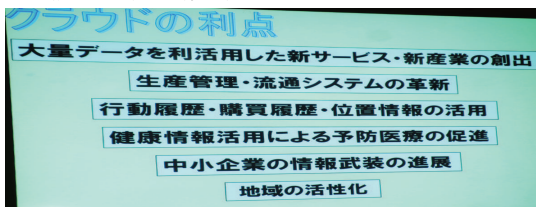


Table with 4 columns: Application Use, Availability, Reliability, Performance, and Expansion. It lists various cloud service considerations and benefits.

DX = Digital Transformation (変革)
データの利活用による仕事や暮らしの変革
昔からの「情報化」と同義
では、なぜ今頃？
ICTが、道具の話ばかりから仕事・暮らしの変革可能レベルに成長
処理速度高速化 → 文字・数字 + 映像・音声
「使いやすさ」「低廉化」+ リテラシーの進歩



「ハガヤッシー！」の心で
「ナ〜ン」は、ダチカン!!
ヤラントアカンガヤ!